

4 フィルタリングの仕組み

インターネットは子どもには有害な情報も多く存在しています。そのような情報を効率的に避ける方法のひとつがフィルタリングです。その意義と仕組みを知っておきましょう。



フィルタリングは何のため?

パソコンやスマートフォンでインターネットを利用していると、思わぬページが表示されることがあります。

- 見てはいけないもの………犯罪や違法売買、コンピューターウイルスに感染する危険なページなど
- (自分が) 見たくないもの………気持ち悪いもの、怖いものなど
- 望ましくないもの………大人のページ、ギャンブル、ショッピングなど
- 見るつもりのないもの………意図しない宣伝、広告、検索キーワードとは無関係の詐欺サイトなど

見ない方がよい(表示されない方がよい) Web サイトをブロックしてアクセスできないようにする仕組みがフィルタリングです。

「見たい」ものを「見られなく」する技術なのではなく、いかにして有用なサイトを安全に使っていくかという目的で使う技術であることに注意しましょう。



フィルタリングはさまざまな方式があります。それぞれの特性を知っておきましょう。

① ブラックリスト方式 (Web フィルタリング)



見せたくない Web サイトの場所 (URL) のリストをあらかじめ作成し、そのリストにある Web サイトにはアクセスできないようにする方式。

リストにない Web サイトには自由にアクセスできます。

リストにないものは防げないため、リスト (ブラックリスト) の登録・維持がたいへん。

フィルタリング方式は、Web サイトの場所 (URL) ごとに禁止・許可をする Web フィルタリング方式と、Web ページ内に配置されたコンテンツ (中身) を個別に判断するコンテンツフィルタリング方式の大きく2つに分けられます。

② レイティング方式 (Web フィルタリング)

CERO A
年齢区分の対象となる表現・内容は含まれておらず、全年齢対象であることを表示しています。

CERO B
12才以上を対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。

CERO C
15才以上を対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。

CERO D
17才以上を対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。

CERO Z
18才以上のみを対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。
(18才未満者に対して販売したり、頒布したりしないことを前提とする区分)

CERO (コンピュータエンターテインメントレーティング機構) による年齢区分マークの例

Web サイトのジャンルが何であるかをラベル付けしたものをレイティングといいます。

Web サイトの作成者または第三者機関が付けたレイティングを利用して、望ましくない Web サイトをジャンルごと表示されないように設定できます。

レイティングは、ジャンルや内容ごとに一定の基準で数値化してあり、利用者はその見てよいレベルを数値で設定すると、その数値以上 (もしくは以下) の Web サイトへは行けなくなります。

ゲームの紹介ページやパッケージに表記されたレイティングのマークを見たことはないでしょうか。

あれは、第三者機関によって表現項目や禁止項目に該当するものを年齢区分マークによって分けたものです。

③ カテゴリフィルタリング方式 (Web フィルタリング)

Web サイトの場所 (URL) をあらかじめ分野 (ジャンル、カテゴリ) に分けて、そのカテゴリごとにアクセスの有効・無効を選ぶ方式。

カテゴリのデータベースはフィルタリング提供会社が作ります (アダルト、ギャンブル、SNS など)。

そのカテゴリに何が含まれているか知らないと、必要なページが表示されないこともあります。

④ ホワイトリスト方式 (Web フィルタリング)

見てよい Web サイトの場所 (URL) をあらかじめリストにしておいて、リストにある Web サイトだけアクセスできて、リスト以外の Web サイトはいっさい行けない方式。コンピューターウイルス等に感染して、情報を外部に流すような動作不良を起こしても、Web サイトに接続させないようにできます (出口対策)。

非常に安全ですが、有用なリスト (ホワイトリスト) の登録が少ないと表示できる情報が少しだけになってしまいます。



⑤ コンテンツフィルタリング方式

Web サイトに設置されている内容 (静止画や動画など) ごとに、アクセスできるかどうかを個別に自動決定する方式。事前にリストを用意して使う方式よりは柔軟性が高いですが、プログラムが自動で判断するため、無関係なものまでブロックされたり、逆にブロックしきれなかったりすることもあります。